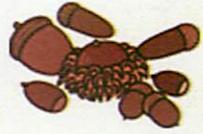


図書だより

第19号
2017.10.27
福島県立只見高等学校
図書部



読書週間がはじまりました（10月27日～11月9日）。
「朝の読書」の時間を使って、読書の習慣をつけましょう。

知る。興味がつながる

(10/5『朝日新聞』声欄より)

■新しくいった本

『未来へつなぐ食のバトン』
大林千栄英 ちくまプリマー新書
給食を有機野菜でまかないたい。動き出した大分県白杵市の試みを描いたドキュメンタリー映画「100年ごはん」が伝える、農業のいま。

『ふるさとを元気にする仕事』
山崎 亮 ちくまプリマー新書
荒れた森林、失われた伝統、人と人がつながり、元気を取り戻すためにどうするか。これからの「ふるさとの担い手」に贈る再生のヒント。

祝ノーベル賞受賞
カズオ・イシグロ
『忘れられた巨人』
『わたしたちが孤児だったころ』
『わたしを離さないで』
3冊一挙配架！

『すうがくパズル』
ニュートンムック
「ピザを直線で6回カット。最大で何切れになる？」 「適当に握った基石の個数。奇数と偶数の確率は同じ？ 違う？」 全30問に挑戦！

『ポケットに物語を入れて』
角田光代 小学館文庫
著者が心に残る本の数々を紹介する読書案内。既読の本ならもう一度読み直したくなり、未読の本なら書店に走りたくなる。極上のエッセイ50余篇。

『何のために「学ぶ」のか』
桐光学園編 ちくまプリマー新書
大事なものは知識ではなく、政界のない間に直面したときに、考え続けるために知恵である。若い人に贈る、学びの達人たちからの心に響くメッセージ。

展示 先生方オススメの本
先生方が読んで良かった本、生徒に読んで欲しい本を紹介します。
只見高校教職員推薦図書、過去3年分を展示します。読書の秋、ぜひ手に取ってみてください。

『スポーツ感動物語 第2期⑤ 天才と努力』 学研
内藤大助、池田勇太、有森裕子、吉田沙保里、サachel・ページ、ローリー・マキイロ、ウサイン・ボルト、野村克也、浜田剛史、アベベ

本に恋する季節です！
2017・第7回 読書週間
10/27～1/9

団栗を拾って待てり会津線

松崎哲之介